

# 多高通信

第198号 令和4年4月27日発行



さどく ゆたかに たくましく  
宮城県多賀城高等学校

## 祝 47回生入学おめでとう!

4月8日、令和4年度入学式が挙行され、満開の桜に囲まれながら281名の新入生が多賀城高校に入学しました。入学式では、新入生代表の高橋彩笑さん(南郷中出身)が新入生を代表して宣誓を行いました。



翌9日には対面式・部活動紹介がリモート形式で行われ、各部の趣向を凝らした紹介動画や、生徒会執行部のスピーチ等が行われました。また、ホームルームにおける学級開きでは初々しく自己紹介する姿が見られました。

その後は、学年オリエンテーションや授業などのオリエンテーションを経て、通常授業や部活動が順次始まっていきます。互いに親睦を深め、早く学校に慣れ、多高生として学習に部活動にどんどん力を注いでもらいたいと思います。

## ★「つくばScienceEdge 2022」に参加しました★



「つくばScience Edge 2022」に全国各地の19都道府県より、全147チーム延べ567名(2日間計)の参加がありました。本校から10題の発表を行いました。全国規模の大きな発表会への参加とすることで、参加した生徒は会場の規模に圧倒されながらも、多くの参加者と活発な意見交換を行いました。参加生徒は個々に大きな経験を得ることができた2日間となりました。

■普通科3年 安達啓太(仙台市立中野中出身)  
様々な学校の人と意見交換することで、自身の研究での課題や、参考になることを他の研究発表から見つけることができた。今回の経験は将来の役に立つものだった。

■普通科3年 柏木幸男(塩竈市立玉川中出身)  
今回参加したことにより、多くの生徒や講師の方より意見をいただくことができ、自身の実力の無さと実験の発展性を深く知ることができた。これからも精進していきたいと思う。

■災害科学科3年 三浦誠鈴(仙台市立館中出身)  
自分の発表はもちろんのこと、他県の高校生の研究を見て、理系の面白さを知り、視野を大きく広げる良い機会だった。発表するまでに大変なことも多くあったが、参加して本当に良かった。

## 「多賀城津波伝承まち歩き」を実施しました!



4月4日(月) 災害科学科の新2年生が4月から多賀城高校に転入された先生に「多賀城津波伝承まち歩き」を実施しました。多賀城市内の東日本大震災における津波到達地点を示す波高標識(本校設置)を辿りなが

ら、東日本大震災の津波の様子や多賀城市の史跡等を説明しました。3月に「社会と災害」の授業で地域のことを調べる際に、練習を行いました。当日は初対面の大人を相手に自分たちの調べたことだけでなく、ボランティア等の実体験を交えてバージョンアップした内容で立派に案内しました。災害科学科を中心に、震災を風化させないための伝承伝活動もさらに力を入れて取り組んでいきたいと思えます。

## 吹奏楽部

## 全日本アンサンブルコンテスト

## 全国大会初出場!



3月19日(土)に「やまぎん県民ホール」で開催されました「第45回全日本アンサンブルコンテスト」におきまして、金管八重奏の部に出場し銅賞を受賞しました。遠征直前に、地震のため強い揺れに襲われ、大会

参加が危ぶまれましたが、無事に全国の皆様に演奏を届けられたことを感謝しております。

全国大会初出場ということで、緊張して本番では上手くいかないところがありました。これまで積み上げてきた音楽を、思い切った表現しました。結果は目標には届きませんでしたが、この貴重な経験と悔しさを生かし、三年間共にした仲間と全日本吹奏楽コンクールでリベンジしたいと考えています。これからも頑張ります。今後とも本校吹奏楽部の応援をよろしくお願いいたします。

3年2組 耳塚 秋華(利府町立利府中学校出身)